

第4次聖籠町男女共同参画計画 実施計画・事業評価シート

計画期間:2023年度(令和5年度)~2027年度(令和9年度)

実施計画・事業評価シートの見方

番号	事業番号(1~64)		
事業区分	主目的事業または関連事業	担当課	総務課

1.計画における位置づけ					
基本目標	I	※計画に記載のもの	男女共同参画推進との関係 ※関連事業のみ記載	【主目的事業】:その事業の主たる目的が「男女共同参画」の推進にあるもの。 【関連事業】:その事業の主たる目的は、他の課題解決等にあるものの、事業の取組の成果が「男女共同参画」の推進に影響があるもの。	
重点目標	①	※計画に記載のもの			
名称	※計画に記載のもの				
内容	※計画に記載のもの		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			その指標で事業を検証すれば事業実施の有無を確認できるもの	2023年度の年度目標値	2027年度の年度目標値

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:回	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:回	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	2023年度における事業の実施計画	2023年度の年度目標値	・実績の内訳 ・本年度の取組における反省点 ・次年度への取組の課題	2023年度の年度目標値に対しての実績値	「目標に対する実績B」/「年度目標A」%	
2024	2024年度における事業の実施計画	2024年度の年度目標値	〃	2024年度の年度目標値に対しての実績値	〃	
2025	2025年度における事業の実施計画	2025年度の年度目標値	〃	2025年度の年度目標値に対しての実績値	〃	
2026	2026年度における事業の実施計画	2026年度の年度目標値	〃	2026年度の年度目標値に対しての実績値	〃	
2027	2027年度における事業の実施計画	2027年度の年度目標値	〃	2027年度の年度目標値に対しての実績値	〃	

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	1
事業区分	主目的事業

担当課	総務課
-----	-----

1.計画における位置づけ					
基本目標	I	町民への男女共同参画の考え方の浸透	男女共同参画推進との関係	(主目的事業のため記載不要)	
重点目標	①	男女共同参画についての理解の促進			
名称	広報・ホームページを通じた継続的な啓発				
内容	男女共同参画に関する理解が深められるよう町広報やホームページ等を活用し、年代や性別に合わせたわかりやすい情報発信に努めます。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			広報への掲載回数	12	12

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:回	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:回	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	広報・HP等による啓発	12	・広報せいらう一般号に「男女共同参画通信」のコーナーを設け、毎月掲載した。(年12回) ・県が発行する「男女平等・共同参画推進室だより」が発行された際にホームページに掲載した。(年2回) 次年度以降も様々な分野での男女共同参画に関する情報について発信していきたい。	14	117	
2024	〃	12				
2025	〃	12				
2026	〃	12				
2027	〃	12				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	2
事業区分	主目的事業

担当課	総務課
-----	-----

1.計画における位置づけ					
基本目標	I	町民への男女共同参画の考え方の浸透	男女共同参画推進との関係	(主目的事業のため記載不要)	
重点目標	①	男女共同参画についての理解の促進			
名称	男女共同参画に関するリーフレット等の発行				
内容	男女共同参画に関する基本的な理解が深められる内容のリーフレットを作成し、町民へ配布します。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			リーフレットの配布数	400	400

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:部	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:部	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	リーフレットの配布	400	<ul style="list-style-type: none"> 定住自立圏事業として作成したリーフレットを入園式・入学式のタイミングでこども園・幼稚園・小学校・中学校でリーフレットを配布(保育園:27人 こども園:84人 幼稚園:16人 小学校:165人 中学校:141人 計:433人) 男女共同参画週間に合わせてリーフレットを役場庁舎の各窓口、町民会館、保健センター、図書館など、町施設に設置。(20部) リーフレットの内容が古くなってきているため(H30年度作成)、次年度以降、内容の更新を行う必要がある。 	450	113	
2024	リーフレットの作成・配布	400				
2025	〃	400				
2026	〃	400				
2027	〃	400				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など(必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	3
事業区分	主目的事業

担当課	総務課
-----	-----

1.計画における位置づけ					
基本目標	I	町民への男女共同参画の考え方の浸透	男女共同参画推進との関係	(主目的事業のため記載不要)	
重点目標	①	男女共同参画についての理解の促進			
名称	町内企業に対する男女共同参画に関する情報提供				
内容	新潟東港聖籠地区立地企業連絡協議会や商工会の会員等、町内企業への情報提供を行います。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			情報提供回数	3	3

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:回	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:回	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	・男女共同参画に関するリーフレットの配布 ・広報での周知	3	・ハッピーパートナー企業の登録推進に関するリーフレットを新潟東港聖籠地区立地企業連絡協議会会員へ送付 ・広報せいろう一般号(9月、1月)にて、ハッピーパートナー企業の登録促進に関する情報を掲載。 ・定住自立圏形成協定に基づく共同啓発事業の一環として開催する、ワークライフバランスセミナーの参加案内を商工会、新潟東港聖籠地区立地企業連絡協議会会員へ送付	4	133	
2024	〃	3				
2025	〃	3				
2026	〃	3				
2027	〃	3				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	4
事業区分	主目的事業

担当課	総務課
-----	-----

1.計画における位置づけ					
基本目標	I	町民への男女共同参画の考え方の浸透	男女共同参画推進との関係	(主目的事業のため記載不要)	
重点目標	①	男女共同参画についての理解の促進			
名称	男女共同参画週間に合わせた集中的な取組				
内容	国が定める男女共同参画週間に合わせて、関係課と連携をしながら、本計画に記載する取組事業に集中的に取り組むことで、町民の関心を高めます。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			6月に行った取組事業数	2	2

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:回	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:回	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	・男女共同参画巡回パネル展の実施 ・男女共同参画推進委員会議の開催	2	・定住自立圏形成協定に基づく共同啓発事業の一環として3市町にて男女共同参画巡回パネル展を行った。 ・男女共同参画推進委員会議にて通常業務に男女共同参画意識を持つよう意識共有を行い、また、男女共同参画週間の期間中に、各所属の窓口へ啓発ポスターの掲示をしていただくよう依頼した。 次年度以降も、引き続き実施し、意識の醸成に努める。	2	100	
2024	〃	2				
2025	〃	2				
2026	〃	2				
2027	〃	2				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	5
事業区分	主目的事業

担当課	町民課
-----	-----

1.計画における位置づけ					
基本目標	I	町民への男女共同参画の考え方の浸透	男女共同参画推進との関係	(主目的事業のため記載不要)	
重点目標	①	男女共同参画についての理解の促進			
名称	聖籠町人権教育・啓発推進計画に基づく女性の人権についての普及啓発				
内容	聖籠町人権教育・啓発推進計画を策定し、他の人権問題と併せて、女性の人権についても、啓発事業に取り組みます。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			啓発事業の実施回数	1	1

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:回	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:回	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	啓発事業の実施	1	・性別にとらわれない人権課題として、「LGBT」を題材とした人権講演会を開催。(11月26日開催) ・参加人数30名程度と少なかったことから、参加者を増やす努力が必要。 ・また、今年度中に、「聖籠町人権計画、啓発推進計画」を策定予定。	1	100	
2024	〃	1				
2025	〃	1				
2026	〃	1				
2027	〃	1				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	6
事業区分	主目的事業

担当課	教育未来課
-----	-------

1.計画における位置づけ					
基本目標	I	町民への男女共同参画の考え方の浸透	男女共同参画推進との関係	(主目的事業のため記載不要)	
重点目標	②	男女共同参画に関する学習機会の確保			
名称	幼児期におけるジェンダー平等意識の形成促進				
内容	幼稚園において、様々な機会を通じてジェンダー平等、人権尊重について子どもの理解を促します。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			情報提供回数	1	1

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:回	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:回	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	園長会議の中で、ジェンダー平等、人権教育に関する情報提供を行う。	1	園長会議において、人権保育の案内とともにジェンダー平等、人権教育について情報共有し、園職員への周知徹底を依頼した。	1	100	
2024	〃	1				
2025	〃	1				
2026	〃	1				
2027	〃	1				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	7
事業区分	主目的事業

担当課	教育未来課
-----	-------

1.計画における位置づけ					
基本目標	I	町民への男女共同参画の考え方の浸透	男女共同参画推進との関係	(主目的事業のため記載不要)	
重点目標	②	男女共同参画についての理解の促進			
名称	ジェンダー平等教育の推進				
内容	学校教育の場において、児童生徒の発達段階に即し、学校教育全体を通じて、男女の平等やお互いに理解しあい協力すること、職業生活や社会参加において男女が対等な構成員であること、男女が相互に協力して、家族の一員としての役割を果たし家庭を築くことの重要性等、人権尊重の意識を高め、一人ひとりを大切に教育を学校が実施するための情報提供を行います。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			情報提供回数	1	1

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:回	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:回	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	校園長会の中で、ジェンダー平等教育、人権教育に関する情報提供を行う。	1	校園長会にて、ジェンダー平等教育やSOJI、LGBTQ理解などについて情報共有し、教職員への周知徹底を依頼した。	1	100	
2024	〃	1				
2025	〃	1				
2026	〃	1				
2027	〃	1				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	8
事業区分	主目的事業

担当課	社会教育課
-----	-------

1.計画における位置づけ					
基本目標	I	町民への男女共同参画の考え方の浸透	男女共同参画推進との関係	(主目的事業のため記載不要)	
重点目標	②	男女共同参画についての理解の促進			
名称	生涯学習における関係講座の設置				
内容	男女共同参画に関する意識啓発や知識向上が得られる内容の講座実施に努めます。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			講座実施回数	1	1

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:回	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:回	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	男女共同参画に関する講座の実施	1	・2月に「韓国料理講座」を実施予定。 次年度も男女共同参画に関する講座のニーズを検討し、開催していきたい。	1	100	
2024	〃	1				
2025	〃	1				
2026	〃	1				
2027	〃	1				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	9
事業区分	主目的事業

担当課	図書館
-----	-----

1.計画における位置づけ					
基本目標	I	町民への男女共同参画の考え方の浸透	男女共同参画推進との関係	(主目的事業のため記載不要)	
重点目標	②	男女共同参画についての理解の促進			
名称	男女共同参画に関する図書等の充実				
内容	図書館において、男女共同参画に関する資料(図書等)を積極的に収集するとともに、町民の利用・提供に努めます。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			関連資料の展示及び図書館HPでの情報配信の回数	1	1

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:回	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:回	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	関連資料の展示及び図書館HPでの情報配信	1	6月1日から6月下旬までの約1か月間、関連資料のコーナーを館内正面玄関付近に設置したほか、HPでも当該展示について周知した。 次年度以降も時流を鑑みながら適宜工夫・改良を重ね、継続して実施していきたい。	1	100	
2024	〃	1				
2025	〃	1				
2026	〃	1				
2027	〃	1				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	10
事業区分	関連事業

担当課	図書館
-----	-----

1.計画における位置づけ					
基本目標	I	町民への男女共同参画の考え方の浸透	男女共同参画推進との関係	読み聞かせによる啓発を行うことで、園児・高齢者等の意識が向上するため、男女共同参画推進に寄与する。	
重点目標	②	男女共同参画についての理解の促進			
名称	読み聞かせによる啓発				
内容	幼稚園・こども園児、小学校の児童、高齢者等に対する男女共同参画意識啓発を進めます。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			男女共同参画の観点を含んだテーマでの読み聞かせ等の活動数	3	3

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:回	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:回	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	男女共同参画の観点を含んだテーマでの読み聞かせ	3	館内での読み聞かせや「なごみの家」、「小学校」などの訪問で上記対象者に男女共同参画に関するテーマ性のあるものを実施した。次年度以降も時流を鑑みながら適宜工夫・改良を重ね、継続して実施していきたい。	3	100	
2024	〃	3				
2025	〃	3				
2026	〃	3				
2027	〃	3				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	11
事業区分	主目的事業

担当課	総務課
-----	-----

1.計画における位置づけ					
基本目標	I	町民への男女共同参画の考え方の浸透	男女共同参画推進との関係	(主目的事業のため記載不要)	
重点目標	③	男女共同参画の視点に立った行政サービスの実現			
名称	町職員への意識啓発				
内容	町職員一人ひとりが男女共同参画の意識をもって職務にあたる ことができるよう、研修の実施や情報提供を行うことで、職員の意 識啓発を図ります。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			研修の実施回数	2	2

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:回	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:回	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	新採用研修の実施 一般職員向け研修の実施	2	・男女共同参画推進員を対象に、男女共同参画を テーマとした研修を実施した(2回) (10月20日開催「笑って考えよう生活の事、仕 事のこと～男の家事が社会を救う～」 12月22日開催「ママも会社も喜ぶ男性の育児休 業～メリットを知り、上手に活用～」) ・新採用職員研修の実施(3月に実施予定)	3	150	
2024	〃	2				
2025	〃	2				
2026	〃	2				
2027	〃	2				

改定の必要性や課題、次回計 画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	12
事業区分	関連事業

担当課	総務課
-----	-----

1.計画における位置づけ					
基本目標	I	町民への男女共同参画の考え方の浸透	男女共同参画推進との関係	ハラスメントの防止を徹底することで、性別にかかわらず、能力を発揮することができる良好な職場環境を確保することができる。	
重点目標	③	男女共同参画の視点に立った行政サービスの実現			
名称	聖籠町職員のハラスメント防止に関する基本方針の周知、意識啓発				
内容	聖籠町職員のハラスメント防止に関する基本方針に基づいて各種ハラスメントの防止を徹底します。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			ハラスメント防止に係る啓発回数	2	2

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:回	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:回	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	ハラスメントを防止するため、職員の意識及び知識の向上を図るための啓発を行う。	2	・令和4年度に新たに作成したモラルハラスメントに関する指針及び妊娠、出産、育児又は介護に関するハラスメント防止に関する指針を掲示板で公表し、これらのハラスメントについても周知した。 ・また、新採用職員へ面談を行う際、ハラスメントの相談窓口について、個別で全員に説明を行った。	2	100	
2024	〃	2				
2025	〃	2				
2026	〃	2				
2027	〃	2				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	13
事業区分	主目的事業

担当課	教育未来課
-----	-------

1.計画における位置づけ					
基本目標	I	町民への男女共同参画の考え方の浸透	男女共同参画推進との関係	(主目的事業のため記載不要)	
重点目標	③	男女共同参画の視点に立った行政サービスの実現			
名称	教職員への意識啓発				
内容	教職員が男女共同参画の視点をもって職務にあたることのできるよう、研修等の実施や情報提供を行うことで、意識啓発を図ります。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			校内研修の実施回数	1	1

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:回	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:回	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	校内研修の実施	1	男女共同参画に特化した研修は行っていないが、各校における教育相談研修(アセス研修、児童の内面理解研修)の中で、学級、学校におけるアンコンシャスバイアスや固定的性別割担意識が児童生徒に及ぼす影響などについて認識を共有した。	1	100	
2024	〃	1				
2025	〃	1				
2026	〃	1				
2027	〃	1				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	14
事業区分	主目的事業

担当課	総務課
-----	-----

1.計画における位置づけ					
基本目標	I	町民への男女共同参画の考え方の浸透	男女共同参画推進との関係	(主目的事業のため記載不要)	
重点目標	③	男女共同参画の視点に立った行政サービスの実現			
名称	町民意識調査の実施				
内容	町民への男女共同参画社会の理念の浸透の程度を調査し、町の取組の成果と課題を把握するとともに、調査を行うことで、更なる町民への意識の浸透を図ります。		実施したことがわかる指標	2024基準値	2026目標値
			町民意識調査アンケートの回答率(隔年)	40%	43%

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:%	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:%	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023			-	-	-	
2024	アンケートの内容を男女共同参画計画策定委員会において検討し、12月頃アンケートを実施する。また、実施後アンケート結果を分析し、広報やHP等で公表する。	40				
2025	アンケート結果を内部で共有					
2026	アンケートの内容を男女共同参画計画策定委員会において検討し、12月頃アンケートを実施する。また、実施後アンケート結果を分析し、広報やHP等で公表する。	43				
2027	アンケート結果を内部で共有					

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など(必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	15
事業区分	関連事業

担当課	社会教育課
-----	-------

1.計画における位置づけ					
基本目標	II	「人と人・男性と女性」の人権が尊重され、平等に暮らせるまちづくり	男女共同参画推進との関係	様々なニーズを反映した事業を実施することで、誰もが、健康に暮らしながらスポーツをする機会を設けることができる。	
重点目標	①	男女共同参画の視点に立った行政サービスの実現			
名称	スポーツ活動の推進事業				
内容	誰もが心と体が健やかになることを目的として、NPO法人スポーツせいろうにより教室・講座を行います。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			教室・講座の実施回数(年間延べ)	200	200

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:回	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:回	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	スポーツ教室・講座の実施 (太極拳教室、おやすみヨガ、ヨガ教室(日中)、お腹引きしめヨガ、ハワイアンフラ、キックボクササイズ、ボクサーシェイプアップ、ママと赤ちゃんの教室、青空パークヨガ、サンセット浜辺ヨガ)	200	実施計画どおりスポーツ教室・講座を実施した。「ママと赤ちゃんの教室」では、参加人数が少なく、開催を中止する月もあったことから参加者への周知の方法を検討したい。	220	110	
2024	〃	200				
2025	〃	200				
2026	〃	200				
2027	〃	200				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)
--

番号	16
事業区分	関連事業

担当課	社会教育課
-----	-------

1.計画における位置づけ					
基本目標	II	「人と人・男性と女性」の人権が尊重され、平等に暮らせるまちづくり	男女共同参画推進との関係	障がい者が気軽に参加できるスポーツ事業を実施することで、障がいの有無にかかわらず、健康に暮らしながらスポーツをする機会を設けることができる。	
重点目標	①	男女共同参画の視点に立った行政サービスの実現			
名称	障がい者スポーツの推進				
内容	障がい者が気軽に参加できるスポーツ・レクリエーション事業(障がい者スポーツ大会やNPO法人スポネットせいらうでの障がい者スポーツ講座)を行います。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			教室・講座の実施回数(年間延べ)	10	10

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:回	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:回	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	障がい者スポーツ教室・講座の実施 (ポッチャ等)	10	聖籠町パラスポーツ教室、パラスポーツ大会を実施した。 少しずつ参加者が増えているが、新規の参加者が少ないことから新規参加者を増やしていきたい。	13	130	
2024	〃	10				
2025	〃	10				
2026	〃	10				
2027	〃	10				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	17
事業区分	関連事業

担当課	社会教育課
-----	-------

1.計画における位置づけ					
基本目標	Ⅱ	「人と人・男性と女性」の人権が尊重され、平等に暮らせるまちづくり	男女共同参画推進との関係	生きがいづくりのための取組を進めることで、年齢に関係なく、男女がともに健康に暮らしながら社会参画できる機会を設けることができる。	
重点目標	①	男女共同参画の視点に立った行政サービスの実現			
名称	高齢者等の生きがいづくりの推進				
内容	高齢者等が主体的に活動し、自立した生活が送れるよう生きがいづくりのための取組を進めます。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			講座、事業の実施回数(年間延べ)	15	15

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:回	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:回	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	公民館事業「シニアコーラス」(聖山大学OBを母体とした団体)の開催、高齢者向け講座の開催	15	月1~2回開催し、足腰の悪い高齢者も椅子に座りながら歌うなど精力的に活動できた。同世代の交流の場として、次年度も継続する。	24	160	
2024	〃	15				
2025	〃	15				
2026	〃	15				
2027	〃	15				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など(必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	18
事業区分	関連事業

担当課	保健福祉課
-----	-------

1.計画における位置づけ					
基本目標	II	「人と人・男性と女性」の人権が尊重され、平等に暮らせるまちづくり	男女共同参画推進との関係	広報による健診開催周知や意向調査の実施による健診に関する通知の送付や日曜健診実施による誰もが受診しやすい環境づくり、健診結果による保健指導等を行うことにより重症化予防、早期発見・早期治療に繋がる。結果として男性女性共に健康で社会に参画するという男女共同参画の目的推進に寄与する。	
重点目標	①	男女共同参画の視点に立った行政サービスの実現			
名称	住民健診事業				
内容	「がん・糖尿病・高血圧」を含む生活習慣病の予防や重症化予防、早期発見・早期治療には、町民一人ひとりが定期的に自分の健康状態を確認し、日常生活を見直す必要があるため、誰もが受けやすい、受けようと思える健診事業を実施します。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			健診関係の広報掲載回数	延べ12回	延べ20回

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:回	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:回	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	受診意欲を促すため、健診に関する情報を広報へ定期的に掲載する。	12	・広報へ19回掲載した。なお、19回のうち、6回はお知らせ号へ掲載。(2月1日現在) ・併せて、若い世代が受診するきっかけを作り、継続受診につながるよう45歳、50歳、55歳の方に対して、無料クーポンを送付。また、未受診者等に対して、各健診への受診勧奨・再勧奨(ハガキの送付)を行った。	19	158	
2024	〃	14				
2025	〃	16				
2026	〃	18				
2027	〃	20				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	19
事業区分	関連事業

担当課	教育未来課
-----	-------

1.計画における位置づけ					
基本目標	II	「人と人・男性と女性」の人権が尊重され、平等に暮らせるまちづくり	男女共同参画推進との関係	人権教育、同和教育の一層の推進、充実に向け指導、助言を行うことが全ての偏見、差別を許さない心の醸成につながる。	
重点目標	①	男女共同参画の視点に立った行政サービスの実現			
名称	学校における健康教育(保健指導含む)や人権教育の充実				
内容	各学校における、体の発育・発達や心の健康に関する健康教育(保健指導含む)や相互の違いを認め合い尊重し合う心を育む人権教育の充実に向けて、各学校の教育計画に適切に位置付けるよう指導・助言を行います。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			教育計画の点検と修正の回数	1	1

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:回	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:回	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	教育計画の点検、修正	1	教育計画の中の一つである人権教育、同和教育にかかわる9年間の指導計画を作成した。 次年度以降、指導計画の点検、修正等を行う。	1	100	
2024	〃	1				
2025	〃	1				
2026	〃	1				
2027	〃	1				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	20
事業区分	関連事業

担当課	長寿支援課
-----	-------

1.計画における位置づけ					
基本目標	II	「人と人・男性と女性」の人権が尊重され、平等に暮らせるまちづくり	男女共同参画推進との関係	高齢者に対する介護予防を行うことによって、将来に向かって介護を担う家族の介護負担軽減につながり、誰もが活躍できる社会の実現に寄与する。	
重点目標	②	あらゆる人が安心して暮らせる福祉サービスの充実			
名称	介護予防普及啓発事業				
内容	一般高齢者に対し地域で運動教室を行い、介護予防に努めます。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			延べ参加者数	1200	1200

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:人	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:人	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	運動教室の実施	1200	(12月末時点) 137回、延べ1,273人が参加。うち男性参加者は133人。集落の高齢者による任意団体に対して健康運動指導士が運動指導を行うため、実施回数に限られる。オリジナル体操動画の作成などを検討し、運動を通じた介護予防の拡大を目指す。	1273	106	
2024	〃	1200				
2025	〃	1200				
2026	〃	1200				
2027	〃	1200				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	21
事業区分	関連事業

担当課	長寿支援課
-----	-------

1.計画における位置づけ					
基本目標	II	「人と人・男性と女性」の人権が尊重され、平等に暮らせるまちづくり	男女共同参画推進との関係	高齢者に対する介護予防を行うことによって、将来に向かって介護を担う家族の介護負担軽減につながり、誰もが活躍できる社会の実現に寄与する。	
重点目標	②	あらゆる人が安心して暮らせる福祉サービスの充実			
名称	高齢者フレイル対策事業				
内容	心身の機能低下がある高齢者を対象に、振動運動機器などを用いた運動や、健康教育に関するサービスを提供し、生活機能の維持・向上を図ります。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			延べ参加者数	2100	2100

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:人	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:人	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	高齢者フレイル対策事業の実施	2100	(12月末時点) 149回、延べ1,592人が参加。うち男性参加者は263人。男性はあまり集団に入ろうとしないため、増えにくいものの、対象者がいれば勧誘し利用につなげ、機械を使った下肢筋力の強化等により介護予防を推進する。	1592	75	
2024	〃	2100				
2025	〃	2100				
2026	〃	2100				
2027	〃	2100				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	22
事業区分	関連事業

担当課	長寿支援課
-----	-------

1.計画における位置づけ					
基本目標	II	「人と人・男性と女性」の人権が尊重され、平等に暮らせるまちづくり	男女共同参画推進との関係	高齢者に対する介護予防を行うことによって、将来に向かって介護を担う家族の介護負担軽減につながり、誰もが活躍できる社会の実現に寄与する。	
重点目標	②	あらゆる人が安心して暮らせる福祉サービスの充実			
名称	生きがい型デイサービス事業				
内容	心身の機能低下がある高齢者を対象に、レクリエーション活動の支援や運動、健康教育に関するサービスを提供し、生活機能の維持・向上を図ります。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			延べ参加者数	1200	1200

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:人	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:人	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	生きがい型デイサービス事業の実施	1200	(12月末時点) 132回、延べ645人が参加。うち男性参加者は延べ16人。男性はあまり集団に入ろうとしないため、増えにくい。閉じこもりがちな高齢者の交流促進による介護予防につなげる。	645	53	
2024	〃	1200				
2025	〃	1200				
2026	〃	1200				
2027	〃	1200				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	23
事業区分	関連事業

担当課	保健福祉課
-----	-------

1.計画における位置づけ					
基本目標	II	「人と人・男性と女性」の人権が尊重され、平等に暮らせるまちづくり	男女共同参画推進との関係	「ホットルームとも」が障がい者の自立及び社会で共生するための場となることで、障がいの有無に関わらず、あらゆる人が安心して暮らせる環境を提供できる。	
重点目標	②	あらゆる人が安心して暮らせる福祉サービスの充実			
名称	障がい者の社会復帰支援				
内容	障がいがあっても、安心して地域で暮らしていくために、居場所及び社会復帰するための準備(リハビリ)の場をつくります。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			参加者数(延べ)	250人	330人

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:人	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:人	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	障害をもつ人たち同士の「ふれあい」と「憩いの場」を提供する。また、併せてボランティア等が参加し「交流する場」を提供する。 実施回数:45回予定	250	(12月末時点) 年度途中であるため目標には達していないが、障害をもつ人たち同士の「ふれあい」「憩いの場」、地域の中の居場所となっている。また、ボランティアも毎回参加し「交流の場」として機能している。次年度も継続実施をしていく。	196	78	
2024	〃	270				
2025	〃	290				
2026	〃	310				
2027	〃	330				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	24
事業区分	関連事業

担当課	保健福祉課
-----	-------

1.計画における位置づけ					
基本目標	II	「人と人・男性と女性」の人権が尊重され、平等に暮らせるまちづくり	男女共同参画推進との関係	精神障がい者の居場所及び社会復帰するための場を提供することによって、精神障がいを持つ当事者同士、家族同士のつながりが構築でき、障がいの有無に関わらず、あらゆる人が安心して暮らすことができる環境を提供できる。	
重点目標	②	あらゆる人が安心して暮らせる福祉サービスの充実			
名称	精神障がい者のための交流支援				
内容	障がいがあっても、自立を目指しながら安心して地域で暮らすために、当事者同士の交流や、親・家族同士のつながりづくり、共に学び合いながら地域へ啓発するための活動を支援します。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			参加者数(延べ)	21人	33人

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:人	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:人	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	障害をもつ人たち同士の「ふれあい」と「憩いの場」を提供する。また、併せてボランティア等が参加し「交流する場」を提供する。 実施回数:3回予定	21	今年度当事者会を3回実施し、学習会を1回実施した。今年度よりメンバー全員で調理実習をする活動に挑戦し、自立に向けて親子で自信を持つことが出来るよう取り組んだ。次年度も継続して実施していく。	20	95	
2024	〃	24				
2025	〃	27				
2026	〃	30				
2027	〃	33				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	25
事業区分	関連事業

担当課	保健福祉課
-----	-------

1.計画における位置づけ					
基本目標	II	「人と人・男性と女性」の人権が尊重され、平等に暮らせるまちづくり	男女共同参画推進との関係	心身障がい者の生活行動範囲の拡大及び社会参加の促進を図ることにより、対象者において自立を推進するとともに、多様性のある社会の実現がもたらされる。	
重点目標	②	あらゆる人が安心して暮らせる福祉サービスの充実			
名称	福祉タクシー及び自動車燃料費扶助				
内容	障がい者の自立と社会参加のために、移動手段の支援を行います。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			申請率(申請数/対象者数)	70%	70%

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:%	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:%	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	制度周知及び対象となる申請者への交付	70	年2回広報に掲載するとともに、新規手帳申請者に制度案内して申請を促している。 ※対象者数は重複手帳保持者を含めた延べ数である。また他制度利用により本制度対象外となる場合もある。	57	81	
2024	〃	70				
2025	〃	70				
2026	〃	70				
2027	〃	70				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	26
事業区分	関連事業

担当課	保健福祉課
-----	-------

1.計画における位置づけ					
基本目標	II	「人と人・男性と女性」の人権が尊重され、平等に暮らせるまちづくり	男女共同参画推進との関係	ひとり親家庭等に医療費を助成することによって、経済的負担が軽減されることにより、誰もが活躍できる社会の実現に寄与する。	
重点目標	②	あらゆる人が安心して暮らせる福祉サービスの充実			
名称	ひとり親家庭等医療費助成				
内容	申請漏れのないよう相談窓口を周知し、医療費助成を実施することにより経済的支援を図ります。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			助成率(助成件数/申請件数)	100%	100%

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:%	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:%	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	子ども教育課の児童扶養手当担当と連携を図り、申請に漏れがないように制度周知を図る。また、町民課に「制度周知パンフレット」を配置するとともに、該当者に対し、保健福祉課で手続きが必要なことを説明してもらう。さらに、地区担当保健師からも該当者に対し、制度の説明を行う。	100	令和5年12月末時点では、96世帯248人に受給者証を交付しており、医療費は原則現物支給のため100%助成されている。ただし、受給者証交付までの期間にかかった医療費は償還払いとなり、その申請数は延べ14件で100%助成している。	100	100	
2024	〃	100				
2025	〃	100				
2026	〃	100				
2027	〃	100				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)
--

番号	27
事業区分	関連事業

担当課	保健福祉課
-----	-------

1.計画における位置づけ					
基本目標	II	「人と人・男性と女性」の人権が尊重され、平等に暮らせるまちづくり	男女共同参画推進との関係	障がい者、高齢者、生活困窮者、ひとり親家庭等に対して就労に関する相談窓口の周知を行うことにより、あらゆる人が社会へ参画できることにつながる。	
重点目標	②	あらゆる人が安心して暮らせる福祉サービスの充実			
名称	就労に関する情報提供				
内容	障がい者、高齢者、生活困窮者、ひとり親家庭等に対して相談窓口の周知を行います。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			リーフレット設置個所	1	2

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:部	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:部	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	・保健福祉課窓口にはローワークの周知リーフレットを設置し相談窓口の周知を行う。	1	新潟県ひとり親家庭就業・自立支援センターのおしごと相談のリーフレット、県社協ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付等リーフレットの設置を実施。なお、随時相談があった際に、窓口を紹介している。	1	100	
2024	・保健福祉課窓口にはローワークの周知リーフレットを設置し相談窓口の周知を行う。 ・民生委員へ相談窓口等の情報提供を行う。	1				
2025	〃	2				
2026	〃	2				
2027	〃	2				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など(必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	28
事業区分	関連事業

担当課	保健福祉課
-----	-------

1.計画における位置づけ					
基本目標	II	「人と人・男性と女性」の人権が尊重され、平等に暮らせるまちづくり	男女共同参画推進との関係	父母・家族全員が子育てに携わることで、子育て世代の直面する悩みや課題を緩和でき、子どもたちの生涯を通じた健康づくりの基礎構築が期待できる。	
重点目標	③	子育て・介護支援			
名称	あそび教室の開催				
内容	1歳6か月～就園前の子どもと父母祖父母を問わず保育する者を対象に、親子あそび・リズムあそびなどを通して、母子愛着関係の構築と身体発達・精神発達を支援します。また、保育する者同士の仲間づくりの機会とし、地域のつながりを強化します。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			参加組数	21	30

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:組	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:組	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	参加勧奨・教室事後フォロー等の保健師の家庭訪問によるよびかけ・指導・広報による親子あそびの大切さの普及啓発を行っていく。教室参加は母親が中心でほかの参加者が少ないため、積極的に参加できるよう働きかける。(開催数:39回予定)	21	保育園入所率が高く、在宅保育の家庭が減少していることから、教室への参加人数は減少傾向であったが、保育園へ入所している場合でも、発達や愛着関係に課題がある親子もおり、その場合は、保健師が参加勧奨を行い参加してもらっている。次年度以降も継続し勧奨していく。また、1月17日時点で、父親の参加は延38人あった。	26組	86	
2024	〃	30				
2025	〃	30				
2026	〃	30				
2027	〃	30				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	29
事業区分	関連事業

担当課	子ども教育課
-----	--------

1.計画における位置づけ					
基本目標	II	「人と人・男性と女性」の人権が尊重され、平等に暮らせるまちづくり	男女共同参画推進との関係	園児・児童が安全で快適に過ごせる環境整備をすることにより、保護者の就業機会の提供と就業時間増の支援ができる。	
重点目標	③	子育て・介護支援			
名称	子育て支援サービスの継続				
内容	保護者の就業形態の多様化に合わせ、幼稚園、放課後児童クラブにおける延長保育等の継続実施を行います。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			延長保育・一時保育受入率(%)	100	100

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:%	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:%	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	幼稚園、放課後児童クラブにおける延長保育や緊急一時預かり保育の受入	100	幼稚園、放課後児童クラブにおける延長保育や緊急一時預かり保育事業の利用希望者については、全て対応(受入)することが出来た。	100	100	
2024	〃	100				
2025	〃	100				
2026	〃	100				
2027	〃	100				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	30
事業区分	関連事業

担当課	社会教育課
-----	-------

1.計画における位置づけ					
基本目標	II	「人と人・男性と女性」の人権が尊重され、平等に暮らせるまちづくり	男女共同参画推進との関係	預かり保育を実施することで、子育て世代の社会参画を支援することができる。	
重点目標	③	子育て・介護支援			
名称	預かり保育事業の充実				
内容	子育てする人が、生涯学習・講座などにより参加しやすくなるよう、預かり保育事業の充実を図ります。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			預かり保育事業の実施回数	5	5

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:回	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:回	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	預かり保育事業の実施(保育ルームの設置)	5	「小学校子育て講座(3小学校全3回)」「ちくちくハンドメイド講座(全7回)」「苔玉づくり講座」「フラワリース講座」「韓国料理講座」において保育ルームを設置した。 子育て世代への生涯学習の機会を提供するため、次年度も継続し設置していく。	13	260	
2024	〃	5				
2025	〃	5				
2026	〃	5				
2027	〃	5				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	31
事業区分	関連事業

担当課	教育未来課
-----	-------

1.計画における位置づけ					
基本目標	II	「人と人・男性と女性」の人権が尊重され、平等に暮らせるまちづくり	男女共同参画推進との関係	一人で悩みを抱えることなく、問題の早期解決に繋げることができるよう相談業務の充実を図る。結果として、子ども自身の成長や子育てを担う家族の負担軽減につながり、誰もが活躍できる社会の実現に寄与する。	
重点目標	③	子育て・介護支援			
名称	子ども家庭相談窓口の充実				
内容	0～18歳までの子どもとその家族を対象とした相談業務の充実を図ります。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			研修の実施回数	1	1

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:回	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:回	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	子どもソーシャルワーカーの意識の向上のための研修の実施	1	児童生徒の行動観察や事例を基に、ケース会議を中心としたOJT研修を実施した。(児童の性自認について)	1	100	
2024	〃	1				
2025	〃	1				
2026	〃	1				
2027	〃	1				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	32
事業区分	主目的事業

担当課	産業観光課
-----	-------

1.計画における位置づけ					
基本目標	II	「人と人・男性と女性」の人権が尊重され、平等に暮らせるまちづくり	男女共同参画推進との関係	(主目的事業のため記載不要)	
重点目標	③	子育て・介護支援			
名称	育児や介護休業制度等の普及啓発				
内容	町内の商工業者等に対し、育児や介護休業制度等の普及・啓発に努めます。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			リーフレット配布回数	1	1

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:回	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:回	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	町内の商工業者等に育児・介護休業制度等についてのリーフレットを配布	1	・育児休業に関するパンフレットを産業観光課の窓口を設置及び配布。(年1回) ・次年度以降も育児・介護休業制度等について、パンフレットなどを用いて普及に努める。	1	100	
2024	〃	1				
2025	〃	1				
2026	〃	1				
2027	〃	1				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	33
事業区分	主目的事業

担当課	社会教育課
-----	-------

1.計画における位置づけ					
基本目標	Ⅱ	「人と人・男性と女性」の人権が尊重され、平等に暮らせるまちづくり	男女共同参画推進との関係	(主目的事業のため記載不要)	
重点目標	④	男性の家事・育児・介護への参画			
名称	家庭生活への男性の参画促進のための教室				
内容	家庭生活への男性のさらなる参画促進を図るため、家事・育児等に関する講座・教室を開催します。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			開催数	1	1

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:回	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:回	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	家事・育児等に関する講座・教室の開催	1	・2月18日(日)に韓国料理講座を実施予定。 男性の家庭生活への参画促進のため、講座の二 ーズを検討しながら次年度も開催していきたい。	1	100	
2024	〃	1				
2025	〃	1				
2026	〃	1				
2027	〃	1				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	34
事業区分	関連事業

担当課	保健福祉課
-----	-------

1.計画における位置づけ					
基本目標	II	「人と人・男性と女性」の人権が尊重され、平等に暮らせるまちづくり	男女共同参画推進との関係	子どもの健全な発達・成長には母親だけでなくパートナー・父親・家族全体の意識と理解が重要であり、母子保健事業に家族がどなたでも参加できる体制が必要となる。その実現のため、父親や祖父母などの家族の参加も積極的に呼びかける。	
重点目標	④	男性の家事・育児・介護への参画			
名称	育児学級・妊婦学級・乳幼児健診				
内容	健全な発達・育児体制に向けた意識づけ、知識の普及、支援が必要な子ども・家庭の早期発見・早期対応に努めます。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			母親以外の家族の参加人数	50	100

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:人	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:人	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	各教室の通知や保健師の2か月児訪問等で父親や祖父母などの家族の参加も積極的に呼びかけていく。 各教室では父親の役割等も参加者と共有する内容を盛り込む。	50	(1月中旬時点) 育児学級1人、育児学級0人、乳幼児健診 64人と今年度は特に父親参加人数が多かった。引き続き父親、祖父母の参加を呼びかけていく。	65	130	
2024	〃	70				
2025	〃	80				
2026	〃	90				
2027	〃	100				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	35
事業区分	主目的事業

担当課	総務課
-----	-----

1.計画における位置づけ					
基本目標	Ⅱ	「人と人・男性と女性」の人権が尊重され、平等に暮らせるまちづくり	男女共同参画推進との関係	(主目的事業のため記載不要)	
重点目標	④	男性の家事・育児・介護への参画			
名称	男性の家事・育児・介護への参画のための意識啓発				
内容	これまでの男性の仕事中心の生き方・働き方や家事・育児・介護等の女性への偏重を見直し、多様な生き方・働き方について啓発を進めます。また、こうした取組を集中して取り組む期間を設定します。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			集中期間における啓発回数	1	1

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:回	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:回	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	企画・検討	1	年度当初に関係所属と調整を行い、育児に関するイベントや啓発を集中的に行う期間を設ける予定であったが、スケジュールが合わず、年度内に期間を設けることができなかった。 次年度以降は、企画し実施できるよう努めたい。	0	0	
2024	啓発事業の実施	1				
2025	〃	1				
2026	〃	1				
2027	〃	1				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	36
事業区分	主目的事業

担当課	総務課
-----	-----

1.計画における位置づけ					
基本目標	II	「人と人・男性と女性」の人権が尊重され、平等に暮らせるまちづくり	男女共同参画推進との関係	(主目的事業のため記載不要)	
重点目標	⑤	DVや性的な暴力の根絶			
名称	DVや性的暴力の根絶に向けた意識啓発				
内容	DVや性的暴力を許さない社会を作るため、広報活動による意識啓発を行います。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			広報への掲載回数	2	2

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:回	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:回	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	広報での相談窓口の周知	2	・10月号一般号にて掲載 ・3月一般号にて掲載予定	2	100	
2024	〃	2				
2025	〃	2				
2026	〃	2				
2027	〃	2				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	37
事業区分	主目的事業

担当課	保健福祉課
-----	-------

1.計画における位置づけ					
基本目標	II	「人と人・男性と女性」の人権が尊重され、平等に暮らせるまちづくり	男女共同参画推進との関係	(主目的事業のため記載不要)	
重点目標	⑤	DVや性的な暴力の根絶			
名称	子育て世代への啓発				
内容	育児学級・妊婦学級・乳幼児健診でのパンフレット配布、呼びかけ等による啓発活動を実施します。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			相談窓口リーフレット配布数	100	200

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:枚	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:枚	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	窓口周知リーフレットを作成し、育児学級・妊婦学級・乳幼児健診で配布・呼びかけを行う。	100	保健センターのトイレや窓口に相談カードやリーフレットを設置中であり、町独自のリーフレットは現在作成中。	100	100	
2024	必要に応じてリーフレットの内容を修正し、継続実施	100				
2025	〃	100				
2026	〃	100				
2027	〃	100				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	38
事業区分	主目的事業

担当課	保健福祉課
-----	-------

1.計画における位置づけ					
基本目標	II	「人と人・男性と女性」の人権が尊重され、平等に暮らせるまちづくり	男女共同参画推進との関係	(主目的事業のため記載不要)	
重点目標	⑤	DVや性的な暴力の根絶			
名称	相談・保護対策の推進①				
内容	DV、ストーカーなどの被害者からの相談に対応できるよう、相談体制の充実と関係課等との連携を図るとともに、相談窓口の周知に努めます。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			県・内閣府等主催の研修・セミナーへの参加回数	2回	3回

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:回	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:回	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	相談体制の充実や相談スキルの向上のため、新潟県女性支援研修会・新潟県配偶者暴力相談支援センター等職員連絡協議会・新潟県配偶者暴力防止実務担当者会議・内閣府「性暴力、配偶者暴力等被害者支援のための研修」等に参加する。	2	・新潟県女性支援研修会・新潟県配偶者暴力相談支援センター等職員連絡協議会に保健師2名参加。令和6年4月1日施行の「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」が施行されることから、支援の対象者がより広がるため、専門職のみでなく関係部署職員はこういった研修に参加し、相談スキルの向上を目指す必要がある。 ・また、中学生107名に健康教育を行い、その中でデートDVについての説明を行い、リーフレットの配布も実施した。 ・なお、DVに関する相談があった際は随時、保健師が対応を行っている。	1	50	
2024	〃	2				
2025	〃	3				
2026	〃	3				
2027	〃	3				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など(必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	39
事業区分	主目的事業

担当課	町民課
-----	-----

1.計画における位置づけ					
基本目標	II	「人と人・男性と女性」の人権が尊重され、平等に暮らせるまちづくり	男女共同参画推進との関係	(主目的事業のため記載不要)	
重点目標	⑤	DVや性的な暴力の根絶			
名称	相談・保護対策の推進②				
内容	DV、ストーカーなどの被害者の保護のため、DV等被害者支援措置について周知を行います。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			該当すると思われる方への制度周知件数	1	1

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:件	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:件	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	制度周知件数	1	制度について、相談があった方に対して案内を行った。(相談件数:1件、登録件数:1件) 次年度以降も関係課と連携を図り、対象となると思われる方の把握に努める。	1	100	
2024	〃	1				
2025	〃	1				
2026	〃	1				
2027	〃	1				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	40
事業区分	主目的事業

担当課	総務課
-----	-----

1.計画における位置づけ					
基本目標	II	「人と人・男性と女性」の人権が尊重され、平等に暮らせるまちづくり	男女共同参画推進との関係	(主目的事業のため記載不要)	
重点目標	⑤	DVや性的な暴力の根絶			
名称	相談・保護対策の推進③				
内容	男女共同参画推進員を各関係担当課の第一窓口とし、円滑なDV相談体制を構築します。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			情報共有回数	2	2

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:回	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:回	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	男女共同参画推進員会議の場で、DV相談があった際の対応方法等を共有する。	2	・6月に開催した第1回男女共同参画推進員会議においてDV相談があった際の対応方針・現在の相談状況の有無について共有(1回) ・2月に開催した第2回男女共同参画推進員会議において、相談状況の有無について共有(1回) ・相談があった際円滑な連携を取れるよう、引き続き情報共有を定期的に行う。	2	100	
2024	〃	2				
2025	〃	2				
2026	〃	2				
2027	〃	2				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	41
事業区分	主目的事業

担当課	総務課
-----	-----

1.計画における位置づけ					
基本目標	II	「人と人・男性と女性」の人権が尊重され、平等に暮らせるまちづくり	男女共同参画推進との関係	(主目的事業のため記載不要)	
重点目標	⑥	性的マイノリティ等多様な性に関する意識づくり			
名称	性的マイノリティ等多様な性に関する意識啓発				
内容	性的マイノリティ等の多様な性を尊重できる社会を作るため、広報活動による意識啓発を行います。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			広報への掲載回数	1	1

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:回	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:回	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	広報・HP等による啓発	1	・広報7月一般号にて掲載	1	100	
2024	〃	1				
2025	〃	1				
2026	〃	1				
2027	〃	1				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	42
事業区分	関連事業

担当課	教育未来課
-----	-------

1.計画における位置づけ					
基本目標	II	「人と人・男性と女性」の人権が尊重され、平等に暮らせるまちづくり	男女共同参画推進との関係	ジェンダー平等教育や性的マイノリティに関する学習を推進し、教職員自身が学び続け、行動変容することが男女共同参画の推進につながる。	
重点目標	⑥	性的マイノリティ等多様な性に関する意識づくり			
名称	多様な性についての意識づくり				
内容	教育関係者を対象としたジェンダー平等教育の高揚を図るとともに、性的マイノリティに関することについても、個を尊重し、差別されることのないよう研修会の案内や情報提供を行います。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			情報提供回数	1	1

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:回	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:回	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	国、県、各種団体が開催する研修会等の案内	1	国、県、各種団体からの人権に関する研修会、講演会、展示会等の案内を行った。([いのち、愛、人権]小千谷展、越佐にんげん学校など)	1	100	
2024	〃	1				
2025	〃	1				
2026	〃	1				
2027	〃	1				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	43
事業区分	主目的事業

担当課	町民課
-----	-----

1.計画における位置づけ					
基本目標	II	「人と人・男性と女性」の人権が尊重され、平等に暮らせるまちづくり	男女共同参画推進との関係	(主目的事業のため記載不要)	
重点目標	⑥	性的マイノリティ等多様な性に関する意識づくり			
名称	パートナーシップ制度の検討				
内容	パートナーシップ制度の導入に向けた検討を行います。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			検討回数	1	1

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	導入に向けた検討スケジュールの作成	1	情報収集を含め、年度内に、制度の導入に向けたスケジュールを作成中であったが、県が令和6年度にパートナーシップ制度の導入を進める旨、情報提供があり、制度が実効性の在るものとなるよう県と足並みをそろえる必要が出てきた。そのことから、県の動向を把握する必要があるためスケジュールの作成は見送っている。	0	0	
2024	制度の要件、証明方式等について調査・検討	1				
2025	制度の問題点の整理	1				
2026	〃	1				
2027	〃	1				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	44
事業区分	主目的事業

担当課	総務課
-----	-----

1.計画における位置づけ					
基本目標	Ⅲ	「人と人・男性と女性」が活躍できる環境づくり	男女共同参画推進との関係	(主目的事業のため記載不要)	
重点目標	①	政策・方針決定への女性の参画促進			
名称	審議会等への女性の積極的な登用				
内容	各種審議会や委員会への女性の参加が促進されるよう、関係各課等への働きかけを行いながら、女性の積極的な登用を推進します。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			関係課・関係団体等への周知回数	2	2

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:回	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:回	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	男女共同参画推進員を活用し、関係課・関係団体への周知に努める。	2	・第1回及び第2回男女共同参画推進員会議において、各種審議会や委員会への女性の参加促進について呼びかけを行った。 ・委員委嘱の際に男女比を検討しないまま、委員を継続している審議会等がある可能性があるため、任期満了の際、男女比を検討したうえで委員を委嘱するよう引き続き、呼びかけを行う。	2	100	
2024	〃	2				
2025	〃	2				
2026	〃	2				
2027	〃	2				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	45
事業区分	主目的事業

担当課	総務課
-----	-----

1.計画における位置づけ					
基本目標	Ⅲ	「人と人・男性と女性」が活躍できる環境づくり	男女共同参画推進との関係	(主目的事業のため記載不要)	
重点目標	①	政策・方針決定への女性の参画促進			
名称	二つの特定事業主行動計画の推進				
内容	町の女性職員の活躍を推進するため、聖籠町女性職員の活躍の推進に関する特定事業主行動計画に取り組みます。併せて、職員誰もが働きやすい職場環境を整備するため聖籠町次世代育成支援特定事業主行動計画の取組も進めます。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			子の出生が見込まれる職員に対する育児休業等の周知	100	100

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:%	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:%	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	子の出生が見込まれる職員に対する育児休業等の周知	100	子の出生が見込まれる職員に対し、育児休業等の周知を行うことができた。次年度からは、パンフレットを使用し、どのような制度があるかを分かりやすく伝えたい。	100	100	
2024	〃	100				
2025	〃	100				
2026	〃	100				
2027	〃	100				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	46
事業区分	主目的事業

担当課	社会教育課
-----	-------

1.計画における位置づけ					
基本目標	Ⅲ	「人と人・男性と女性」が活躍できる環境づくり	男女共同参画推進との関係	(主目的事業のため記載不要)	
重点目標	②	女性の能力開発・発揮のための支援			
名称	研修・セミナーの情報提供				
内容	性別に関係なく人材育成にかかる国県等が行う研修・セミナー情報を提供します。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			社会教育だより・HPへの掲載回数	1	1

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:回	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:回	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	社会教育だよりへの掲載 HPへの掲載	1	・新潟県女性財団が開催するセミナー情報を掲載した。 社会教育だよりは紙面枚数等の制約があるため高頻度での掲載は難しいが、今後も随時実施可能な「ポスター・チラシの掲示」を中心に関係情報を提供していきたい。	1	100	
2024	〃	1				
2025	〃	1				
2026	〃	1				
2027	〃	1				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	47
事業区分	関連事業

担当課	産業観光課
-----	-------

1.計画における位置づけ					
基本目標	Ⅲ	「人と人・男性と女性」が活躍できる環境づくり	男女共同参画推進との関係	男女に関係なく助成することで、就業における技能や知識が平等に習得でき、男女がそれぞれの能力を十分に発揮できる。	
重点目標	②	女性の能力開発・発揮のための支援			
名称	研修参加費用の助成				
内容	中小企業者の従業員等の人材を育成するため、性別に関係なく国及び地方公共団体等が実施する研修に参加する費用の一部を助成します。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			研修参加者数	15	15

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:人	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:人	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	国及び地方公共団体等が実施する研修に参加する費用等の一部を助成	15	・研修に関する費用等の一部を助成する補助金を通年で受付。男性17名、女性5名、合計22名が参加。 ・来年度以降もより多くの事業者を利用してもらうよう周知に努める。	22	146	
2024	〃	15				
2025	〃	15				
2026	〃	15				
2027	〃	15				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	48
事業区分	関連事業

担当課	産業観光課
-----	-------

1.計画における位置づけ					
基本目標	Ⅲ	「人と人・男性と女性」が活躍できる環境づくり	男女共同参画推進との関係	町内複数か所での求人情報の提供及び起業・創業に要する経費の助成を行うことにより、再就職・起業を目指す女性を含む就業希望者に対する支援体制の充実に寄与する。	
重点目標	②	女性の能力開発・発揮のための支援			
名称	再就職・起業への支援				
内容	再就職を目指す女性に対して、求人情報等を提供するとともに、起業を目指す人には、商工会等と連携しながら相談体制の充実を図り、起業等に対する助成支援を行います。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			起業・創業助成申請件数	2	4

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:件	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:件	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	起業等に対する助成支援	2	・起業・創業に関する補助金を通年で受付。男性3名、女性2名、合計5名が利用。 ・来年度以降も補助金の周知を図り、利用促進に努める。	5	250	
2024	〃	2				
2025	〃	3				
2026	〃	3				
2027	〃	4				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	49
事業区分	関連事業

担当課	社会教育課
-----	-------

1.計画における位置づけ					
基本目標	Ⅲ	「人と人・男性と女性」が活躍できる環境づくり	男女共同参画推進との関係	各女性団体に活動の場を提供することで、女性団体の地域への参画を促進することができる。	
重点目標	③	地域・防災活動への女性の参画促進			
名称	女性団体等の活動支援				
内容	女性団体(赤十字奉仕団・交通安全母の会・商工会女性部・北越後農業協同組合女性部)等の活動について支援します。町と協力して実施している事業(お正月公民館まつり、スポレク祭等)を推進します。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			事業開催数	2	2

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:回	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:回	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	お正月公民館まつり、スポレク祭といった町と協力して実施している事業において各女性団体に活動の場を提供する。	2	・お正月公民館まつりにおいて、女性団体の活動の場を提供することができた。 ・スポレク祭での活動は行わなかった。 今後も、女性団体の活動の場を提供し、地域への女性の参画促進につなげていきたい。	1	50	
2024	〃	2				
2025	〃	2				
2026	〃	2				
2027	〃	2				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	50
事業区分	関連事業

担当課	生活環境課
-----	-------

1.計画における位置づけ					
基本目標	Ⅲ	「人と人・男性と女性」が活躍できる環境づくり	男女共同参画推進との関係	女性ならではの視点を生かした地域での広報・防火・予防活動を実施し、高齢化や生活様式の多様化などに対応するため、消防団にも女性の活動が期待されている。その実現のため、女性消防団員の加入促進に向けた検討会議を行い、女性消防団員の確保に努める。	
重点目標	③	地域・防災活動への女性の参画促進			
名称	女性消防隊の設置及び育成				
内容	女性ならではの視点を生かした地域での広報・防火・予防活動を実施し、高齢化や生活様式の多様化などに対応し、安全で災害に強いまちづくりに貢献します。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			検討会議の開催数	1	1

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:回	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:回	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	女性消防団員の加入促進に向けた会議を実施し、加入促進計画を策定します。	1	定例幹部会議において、女性消防団員加入に向けての話し合いを行い、具体的な女性消防団の役割等を検討しながら、女性加入促進計画を策定中である。(今年度中に策定予定)	1	100	
2024	加入促進計画に基づき、町広報誌等の誌面で広く周知・呼びかけを行います。	1				
2025	〃	1				
2026	〃	1				
2027	〃	1				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など(必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	51
事業区分	関連事業

担当課	生活環境課
-----	-------

1.計画における位置づけ					
基本目標	Ⅲ	「人と人・男性と女性」が活躍できる環境づくり	男女共同参画推進との関係	避難所運営において、様々な意思決定過程への女性の参画が十分に確保されていないことにより、女性と男性のニーズの違いなどが配慮されないといった課題がある。人口の半分は女性であり、女性の視点を反映することは、地域の防災力向上にも繋がる。	
重点目標	③	地域・防災活動への女性の参画促進			
名称	女性視点を反映した防災体制の整備				
内容	国が示す「災害対応力を強化する女性の視点」などのガイドラインに則り、女性視点での避難所運営や平時の防災体制の整備を推進します。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			女性視点を反映した各種計画やマニュアルの作成数	1	1

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:部	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:部	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	国が示す「災害対応力を強化する女性の視点」などのガイドラインに盛り込まれた事項を反映した各種計画や避難所運営マニュアルを作成。	1	・男女共同参画の視点を反映した、聖籠町避難所運営マニュアル(案)を作成した。次年度以降、職員へ公表予定である。 ・当該ガイドラインの備蓄チェックシートをもとに、聖籠町防災備蓄計画の一部見直しを行った。(おしりふき等を新たに追加)	1	100	
2024	作成した各種計画や避難所運営マニュアル等の見直し、修正を行う。	1				
2025	〃	1				
2026	〃	1				
2027	〃	1				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など(必要に応じて随時記入)	今後は、地域防災計画に基づいた、より具体的なマニュアルを作成していく
--	------------------------------------

番号	52
事業区分	主目的事業

担当課	産業観光課
-----	-------

1.計画における位置づけ					
基本目標	Ⅲ	「人と人・男性と女性」が活躍できる環境づくり	男女共同参画推進との関係	(主目的事業のため記載不要)	
重点目標	④	就業機会の均等と労働環境の整備			
名称	雇用の分野における男女の均等な機会等の啓発活動				
内容	雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等について、町民の関心と理解を深めるとともに、特に、雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保を妨げている諸要因の解消を図るため、必要な啓発活動を行います。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			広報・HP等での啓発	1	1

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:回	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:回	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	ハラスメントや仕事と家庭の両立等に関し、広報・HP等で啓発活動を実施	1	・ハラスメント等に関するパンフレットを窓口に設置及び配布。(年1回) ・次年度以降もパンフレット等を活用し、随時啓発に努める。	1	100	
2024	〃	1				
2025	〃	1				
2026	〃	1				
2027	〃	1				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	53
事業区分	関連事業

担当課	産業観光課
-----	-------

1.計画における位置づけ					
基本目標	Ⅲ	「人と人・男性と女性」が活躍できる環境づくり	男女共同参画推進との関係	男女に関係なく、平等に求人情報等を発信することで、働きやすい職場やその人に合った職場を選ぶことができ、性別に関わらず、社会での活躍を実現できる。	
重点目標	④	就業機会の均等と労働環境の整備			
名称	雇用情報の提供				
内容	ハローワーク等の関係機関と連携して、その人の能力などに応じた就業に関する資料や求人情報を提供します。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			提供回数	12	12

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:回	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:回	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	町内複数か所にハローワークの求人情報誌を週に1回配布し、職業適性検査を月に1回実施	1	・町内複数か所にハローワークの求人情報誌を週に1回配布し、職業適性検査を月に1回実施。 ・次年度以降も就業に関する情報提供を継続する。	1	100	
2024	〃	1				
2025	〃	1				
2026	〃	1				
2027	〃	1				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	54
事業区分	主目的事業

担当課	総務課
-----	-----

1.計画における位置づけ					
基本目標	Ⅲ	「人と人・男性と女性」が活躍できる環境づくり	男女共同参画推進との関係	(主目的事業のため記載不要)	
重点目標	④	就業機会の均等と労働環境の整備			
名称	ハッピー・パートナー企業等の登録推進				
内容	仕事と子育てが両立できる雇用環境の整備を促進するため、新潟県が推進する「ハッピー・パートナー企業」並びに次世代育成支援対策推進法に基づく「子育てサポート企業」の認定制度(くるみん認定)の周知及び登録に向けた働きかけを町内事業所に対して行います。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			登録促進回数	3	3

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:回	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	東港立地企業連絡協議会総会での資料の配布を行い、町内企業へ登録呼びかけを行う他、年3社登録を目標に働きかけを行う。	3	・広報による呼びかけ(2回) ・5月に開催した東港立地企業連絡協議会総会にて、登録の協力依頼を行った。(1回) ・R5年度登録企業は1社(1月末時点)	3	100	
2024	〃	3				
2025	〃	3				
2026	〃	3				
2027	〃	3				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など(必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	55
事業区分	主目的事業

担当課	産業観光課
-----	-------

1.計画における位置づけ					
基本目標	Ⅲ	「人と人・男性と女性」が活躍できる環境づくり	男女共同参画推進との関係	(主目的事業のため記載不要)	
重点目標	⑤	農水産業及び商工業者の男女共同参画の確立			
名称	農業・商工団体等への女性参画の指導				
内容	集落営農や法人化にあたっての設立相談時において、女性の参画について指導するとともに、商工会を通じて商工業者の女性参画について働きかけを行います。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			集落営農及び法人化指導、商工会への働きかけ	1	1

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:回	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:回	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	集落営農や法人化の相談に際する指導の実施 商工会への働きかけ	1	・集落営農や法人化にあたっての設立相談はなかったが、女性参画に関するパンフレットを商工会窓口に設置、商工業者へ適宜声かけをしていただくように依頼。 ・来年度以降も働きかけを継続する。	1	100	
2024	〃	1				
2025	〃	1				
2026	〃	1				
2027	〃	1				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	56
事業区分	関連事業

担当課	農業委員会
-----	-------

1.計画における位置づけ					
基本目標	Ⅲ	「人と人・男性と女性」が活躍できる環境づくり	男女共同参画推進との関係	家族経営協定の締結により、女性の労働条件が明確化し、農家における女性の立場が適正に評価されることにより、働きやすさの確立及び生きがいづくりに繋がる。	
重点目標	⑤	農水産業及び商工業者の男女共同参画の確立			
名称	家族経営協定の締結				
内容	経営と生活の境目を明確にし、各世帯員の役割、労働時間、労働報酬等の就業条件について家族内の話し合いにおいて取り決める家族経営協定の普及促進に努めます。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			家族経営協定の促進件数	1	1

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:人	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:人	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	家族経営協定締結のメリットと手順について新規就農者に対し説明するほか、農業委員会だより等で積極的に周知を行う。	1	今年度の締結数は0件であったが、新規就農者2名に対し、制度の説明を行った。次年度以降はパンフレット等を使用し、分かりやすい説明に努める。また、農業委員会だより等でも積極的に周知する。	2	200	
2024	〃	1				
2025	〃	1				
2026	〃	1				
2027	〃	1				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	57
事業区分	関連事業

担当課	産業観光課
-----	-------

1.計画における位置づけ					
基本目標	Ⅲ	「人と人・男性と女性」が活躍できる環境づくり	男女共同参画推進との関係	女性の新規就農を促進することで、農業者に占める女性の比率を高めるとともに、性別にかかわらず活躍できる農業環境の整備に寄与し、もって男女共同参画の推進に資する。	
重点目標	⑤	農水産業及び商工業者の男女共同参画の確立			
名称	女性の新規就農者の促進				
内容	女性からの就農相談時に、国及び県が実施する女性参画に向けた支援制度を周知するとともに、相談者と町内の女性農業者との交流の機会を設けます。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			就農相談、女性農業者との交流機会の提供	1	1

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:回	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:回	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	就農相談に際して支援制度の周知 女性農業者との交流機会の提供	1	・就農相談に来た夫婦に対して、振興局主催の 新規就農者交流会を案内した。	1	100	
2024	〃	1				
2025	〃	1				
2026	〃	1				
2027	〃	1				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	58
事業区分	主目的事業

担当課	産業観光課
-----	-------

1.計画における位置づけ					
基本目標	Ⅲ	「人と人・男性と女性」が活躍できる環境づくり	男女共同参画推進との関係	(主目的事業のため記載不要)	
重点目標	⑤	農水産業及び商工業者の男女共同参画の確立			
名称	女性組織の育成支援				
内容	男女共同参画の実現に向け、農業の女性組織の育成と交流活動を支援します。また、商工業団体の自営業者については、必要に応じて商工会等と連携した支援に努めます。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			女性組織の育成支援に関する情報の周知回数	1	1

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:回	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:回	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	農村地域生活アドバイザーの募集情報など、女性組織の育成支援に関する情報を周知する。	1	農村地域生活アドバイザーの募集情報をはじめとする女性組織の育成支援に関する情報を農業委員会の総会にて周知する予定。	1	100	
2024	〃	1				
2025	〃	1				
2026	〃	1				
2027	〃	1				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	59
事業区分	主目的事業

担当課	総務課
-----	-----

1.計画における位置づけ					
基本目標	IV	計画の確実な推進	男女共同参画推進との関係	(主目的事業のため記載不要)	
重点目標	①	庁内の推進体制の充実			
名称	町男女共同参画推進会議と男女共同参画推進員の活用				
内容	全庁的な体制で計画の推進を図るため、町男女共同参画推進会議を積極的に活用し、取組に対する庁内トップの認識共有を図るとともに、各課等に所属推進員を配置し、取組事業の実効性を確保します。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			男女共同参画推進員会議の開催数	2	2

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:回	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	男女共同参画推進員会議の開催	2	<ul style="list-style-type: none"> ・推進員会議の開催数 2回(6月、2月) ・6月の推進員会議にて、通常業務に男女共同参画視点を取り入れるよう意識共有を行い、男女共同参画週間には各窓口や町施設に啓発チラシ等を設置するなど集中的な啓発活動を実施。 ・2月の推進員会議では、令和5年度の各課の取組状況を1次評価を実施。 ・次年度以降は、推進員会議の中で、業務の点検等に取り組む必要がある。 	2	100	
2024	〃	2				
2025	〃	2				
2026	〃	2				
2027	〃	2				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	11
事業区分	主目的事業

担当課	総務課
-----	-----

1.計画における位置づけ					
基本目標	IV	計画の確実な推進	男女共同参画推進との関係	(主目的事業のため記載不要)	
重点目標	①	庁内の推進体制の充実			
名称	町職員への意識啓発				
内容	町職員一人ひとりが男女共同参画の意識をもって職務にあたる ことができるよう、研修の実施や情報提供を行うことで、職員の意 識啓発を図ります。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			研修の実施回数	2	2

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:回	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:回	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	新採用研修の実施 一般職員向け研修の実施	2	・新採用職員研修の実施(3月に実施予定) ・一般職員向け研修の実施(2回)	3	150	
2024	〃	2				
2025	〃	2				
2026	〃	2				
2027	〃	2				

改定の必要性や課題、次回計 画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	12
事業区分	関連事業

担当課	総務課
-----	-----

1.計画における位置づけ					
基本目標	IV	計画の確実な推進	男女共同参画推進との関係	ハラスメントの防止を徹底することで、性別にかかわらず、能力を発揮することができる良好な職場環境を確保することができる。	
重点目標	①	庁内の推進体制の充実			
名称	聖籠町職員のハラスメント防止に関する基本方針の周知、意識啓発				
内容	聖籠町職員のハラスメント防止に関する基本方針に基づいて各種ハラスメントの防止を徹底します。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			ハラスメント防止に係る啓発回数	2	2

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:回	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:回	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	ハラスメントを防止するため、職員の意識及び知識の向上を図るための啓発を行う。	2	・令和4年度に新たに作成したモラルハラスメントに関する指針及び妊娠、出産、育児又は介護に関するハラスメント防止に関する指針を掲示板で公表し、これらのハラスメントについても周知した。 ・また、新採用職員へ面談を行う際、ハラスメントの相談窓口について、個別で全員に説明を行った。	2	100	
2024	〃	2				
2025	〃	2				
2026	〃	2				
2027	〃	2				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	13
事業区分	主目的事業

担当課	教育未来課
-----	-------

1.計画における位置づけ					
基本目標	IV	計画の確実な推進	男女共同参画推進との関係	(主目的事業のため記載不要)	
重点目標	①	庁内の推進体制の充実			
名称	教職員への意識啓発				
内容	教職員が男女共同参画の視点をもって職務にあたることのできるよう、研修等の実施や情報提供を行うことで、意識啓発を図ります。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			校内研修の実施回数	1	1

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:回	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:回	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	校内研修の実施	1	男女共同参画に特化した研修は行っていないが、各校における教育相談研修(アセス研修、児童の内面理解研修)の中で、学級、学校におけるアンコンシャスバイアスや固定的性別割分担意識が児童生徒に及ぼす影響などについて話をした。	1	100	
2024	〃	1				
2025	〃	1				
2026	〃	1				
2027	〃	1				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	60
事業区分	主目的事業

担当課	総務課
-----	-----

1.計画における位置づけ					
基本目標	IV	計画の確実な推進	男女共同参画推進との関係	(主目的事業のため記載不要)	
重点目標	②	計画の適切な進行管理			
名称	数値目標による進行管理				
内容	計画を確実に推進し、その成果・課題を適切に把握するため、基本目標ごとに成果指標としての数値目標を設定します。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			実施計画の確認	1	1

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:回	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:回	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	年度当初に5年間の実施計画を作成	1	・6月に担当課へ、5年間の取組事業の実施計画を作成するよう照会を行い、取組事業への意識付けを行った。 ・進捗が滞っている所属を出さないため、進捗について定期的に確認を行う。	1	100	
2024	実施計画の見直し	1				
2025	〃	1				
2026	〃	1				
2027	〃	1				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	61
事業区分	主目的事業

担当課	総務課
-----	-----

1.計画における位置づけ					
基本目標	IV	計画の確実な推進	男女共同参画推進との関係	(主目的事業のため記載不要)	
重点目標	②	計画の適切な進行管理			
名称	計画の適切な検証とその公表				
内容	計画を確実に推進し、その成果・課題を適切に把握するため、聖籠町男女共同参画計画策定委員会において毎年度評価を実施し、その結果を町広報やホームページなどで公表します。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			当年度における取組状況の検証回数	2	2

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:回	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:回	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	各所属の取組状況報告を男女共同参画推進員会議で1次評価を行った後に、委員会での2次評価を行う。	2	・2月に開催した男女共同参画推進員会議にて1次評価を実施 ・2月に開催する男女共同参画計画策定委員会にて2次評価を実施予定	2	100	
2024	〃	2				
2025	〃	2				
2026	〃	2				
2027	〃	2				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	62
事業区分	主目的事業

担当課	総務課
-----	-----

1.計画における位置づけ					
基本目標	IV	計画の確実な推進	男女共同参画推進との関係	(主目的事業のため記載不要)	
重点目標	③	近隣自治体、県及び関係団体との連携			
名称	定住自立圏形成協定に基づく取組の推進				
内容	定住自立圏形成協定を締結している新発田市及び胎内市と連携し、効率的かつ効果的な事業の実施を進めます。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			新発田市及び胎内市との連携事業回数	2	2

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:回	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:回	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	・6月の男女共同参画週間に男女共同参画巡回パネル展の開催 ・啓発イベントの開催	2	・啓発イベントとして、ワークライフバランスセミナーを開催(10月20日開催) ・6月の男女共同参画週間に男女共同参画巡回パネル展の開催(3市町持ち回り) ・入園式・入学式でのリーフレット配布(保育園:27人 こども園:84人 幼稚園:16人 小学校:165人 中学校:141人 計:433人)	3	150	
2024	〃	2				
2025	〃	2				
2026	〃	2				
2027	〃	2				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--

番号	63
事業区分	主目的事業

担当課	総務課
-----	-----

1.計画における位置づけ					
基本目標	IV	計画の確実な推進	男女共同参画推進との関係	(主目的事業のため記載不要)	
重点目標	③	近隣自治体、県及び関係団体との連携			
名称	新潟県や新潟県女性財団等との連携				
内容	県や(公財)新潟県女性財団と連携を密にし、協力して課題解決に取り組めるよう、情報共有を図るとともに、事業の共催を進めます。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			連携事業回数または共催イベント回数	1	1

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:回	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:回	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	・女性のつながりサポート事業の実施 ・災害時における男女共同参画センターの相互支援ネットワークの活用	1	・女性のつながりサポート事業の協力依頼を保健福祉課、各小中学校、社会福祉協議会へ行った。 ・災害時に男女共同参画センターの相互支援ネットワークのスレッドを確認し、被害状況の確認や支援物資の有無の確認を行った。 ・女性財団地域セミナーを活用し、12月22日に男性育休セミナーを開催した。(参加者:町内企業、町民、町職員含め40人程度)	3	300	
2024	〃	1				
2025	〃	1				
2026	〃	1				
2027	〃	1				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)
--

番号	64
事業区分	主目的事業

担当課	総務課
-----	-----

1.計画における位置づけ					
基本目標	IV	計画の確実な推進	男女共同参画推進との関係	(主目的事業のため記載不要)	
重点目標	④	町民や事業者との協働			
名称	聖籠町男女共同参画計画策定委員会の活用				
内容	計画の推進に当たり、町民や事業者の意見を適切に反映するため、聖籠町男女共同参画計画策定委員会を定期的に開催し、その意見を取組に反映します。		実施したことがわかる指標	2023基準値	2027目標値
			委員会の開催数	1	1

※実施見込みについては朱書きで記載

2.取組事業の実施計画			3.取組事業の評価			検証
	実施計画	年度目標A 単位:回	実績(次年度への課題・反省)	目標に対する実績 B 単位:回	達成度 (B/A) %	委員会の意見
2023	年度末に委員会を開催し、取組事業に関する評価を実施後、意見を次年度への取組に反映させる。	1	・2月19日に開催予定	1	100	
2024	〃	1				
2025	〃	1				
2026	〃	1				
2027	〃	1				

改定の必要性や課題、次回計画策定に向けての方向性など (必要に応じて随時記入)	
--	--